

# 令和8年度 新潟大学 大学院生・国際誌掲載奨励プログラム募集要項

令和8年5月28日

研究統括機構

## 1 趣旨

本学は将来ビジョン2030において、「新しいフラッグシップ研究や国際水準の研究の源泉をなす、飛躍的進展を秘めた独創的研究や、次世代を担う基礎研究を育むとともに、多様な研究者が能力を十分に発揮できる研究環境を整備する」ことを掲げている。大学院生は研究活動の一端を担う重要な人材であるため、彼らの積極的な論文投稿を支援する。さらに、次世代の研究者の活躍を促進するため、支援対象論文が国際的に評価の高い学術誌に掲載され、特に優秀と認められる論文を表彰する。

## 2 対象

- (1) 本学の全ての大学院生を対象とし、その学生が筆頭著者等の主たる著者として投稿した論文<sup>\*1</sup>であること（共著論文である場合は、論文への貢献がこれと同等であると認められるもの）。

\*1 ここでは、Web of Science（以下、WoS）上で原著論文（Original article）または総説論文（Review article）として分類された論文に限る。

- (2) 主たる著者である学生の所属機関が新潟大学として明記された論文であること。
- (3) 本学に所属する専任または特任教員が指導教員であること。
- (4) 論文が掲載された学術誌が、Web of Science Core Collection 収録対象の書誌情報データベースである SCIE、SSCI、AHCI、ESCI のいずれか<sup>\*2</sup>に含まれていること。

\*2 SCIE：Science Citation Index Expanded. SSCI：Social Sciences Citation Index.

AHCI：Arts and Humanities Citation Index. ESCI：Emerging Sources Citation Index

- (5) 学術誌の発行日または論文の公開日（早期公開を含む）が2025年1月1日から2026年5月27日までの間であること。応募時点でその論文がWoSに収録されていることが望ましい。
- (6) ただし、本プログラムの採択決定までの間に、以下に掲げる事業に採択された論文は

除く。

- 令和7年度 新潟大学大学院生・国際誌掲載奨励プログラム事業
  - 令和7、8年度 新潟大学次世代研究者挑戦的研究プログラム論文投稿支援事業
- また、同一の論文について、令和8年度 新潟大学優秀論文表彰と本事業の双方へ重複して申請することは認められない。

### 3 選考

- (1) 研究統括機構研究推進企画会議の協議により決定する。
- (2) 支援対象論文の中から特に優秀と認められる論文を対象に、新潟大学学生優秀論文賞を決定する。
- (3) 申請された対象論文について、以下の事項を考慮する。
  - JCR Year 2024 における掲載誌の IF の分野内パーセンタイル値が高いもの
  - 人文社会科学分野 (SSCI、AHCI) の論文※複数件の申請・受給は可能であるが、2件目以降については考慮して選考する。
- (4) 選考結果は、2026年7月(予定)に所属部局の事務を通じて通知する。
- (5) 選考結果についての問合せには応じない。

### 4 実施内容

- (1) 奨励対象となった論文には、指導教員に10万円を上限として研究奨励費を配分する。応募および経費の状況に応じ、配分額および採択件数を決定する。
  - (2) 特に優秀と認められた論文には、新潟大学学生優秀論文賞を授与する(採択および経費の状況を考慮したうえで、研究奨励費を追加配分する場合がある)。
- ※(1)、(2)共に、同一の論文に対して複数人が対象となった場合は、配分額を対象者で按分する。

### 5 申請手続

本事業への応募を希望する指導教員は、**2026年6月10日(水)**までに、下記申請フォームから応募してください。

— 令和8年度大学院生・国際誌掲載奨励プログラム応募フォーム：



<https://forms.office.com/r/ijf4YSXUWW>

## 6 その他

- (1) 採択者グループには本学の研究推進及び広報活動のため協力を依頼することがある。
- (2) 奨励対象論文および表彰対象論文の情報は大学の HP で公表する予定である。

## 7 本件のお問い合わせ先

研究企画推進部 研究推進課 研究資金係 内線: 5642

Email: [kenkyo2@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:kenkyo2@adm.niigata-u.ac.jp)